

島根県保育協議会・調理担当者部会

しょくい

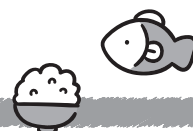


第66回島根県保育研究大会

テーマ【食べることを楽しみ、食の話が出来るこどもへ】
～子どもの興味を促す「しかけ」作りを通じて～

食育

浜田市保育連盟調理部会



令和7年10月25日(土)、江津市(江津市総合市民センター・江津市役所)を会場に第66回島根県保育研究大会が開催され、食育の発表は浜田市保育連盟調理部会の皆様が行われました。多くの聴衆の中、熱気に満ちた研究発表に感銘を受けました。

浜田市保育連盟調理部会の皆様からテーマの設定にあたっての考えをお聞きました。

テーマ設定の動機は、「生涯にわたって健康で豊かな生活を送るために、子どもたちが食に興味を持ち、より楽しい時間を過ごせるようにしたい」と考えました。しかしながら、コロナ禍で「黙食」が推奨され、保育士や子ども同士の会話のない食事が常態化した結果、食事が作業になり、食への興味の低下が懸念されました。そこで、「楽しく食べる」ことをテーマに、子どもの興味を促すための仕掛け作りを考えました。



研究方法

食育での工夫でどのような変化をもたらすか、4歳児を対象に事前と事後でアンケートをおこなった。

- ◇ 事前調査(R5年4歳児)
- ◇ 事後調査(R6年5歳児)

しかけ作りの具体例

子どもが
参加する
活動

調理経験を通じて

- ◇ おばけのてんぷら
～玉ねぎの収穫体験より～
- ◇ 自園栽培野菜のピザ作り
- ◇ 味噌づくり

・・・etc

調理経験以外

- ◇ その日使う食材を知る
- ◇ 野菜の下処理
- ◇ 菜園活動
- ◇ 盛り付けや配膳の手伝い

・・・etc

給食
担当者が
主体となって
行う活動

食品や教材を使っての指導

- ◇ 魚についての指導(食べ方や骨の取り方など)
- ◇ 魚に触れる
- ◇ 三色食品群について

・・・etc

献立や調理から

- ◇ カミカミメニュー
- ◇ 浜田の尾頭付き給食
- ◇ バイキング給食(行事食)
- ◇ 食材の型抜き

・・・etc

子どもの様子

【給食時間中にみられる行動】

- ◇ 配膳を自発的、積極的に手伝う姿。
- ◇ 食事中に笑顔がふえた。
- ◇ 好物が出た時に嬉しそうに伝えたり、苦手なものを頑張って食べられた達成感を伝えようとする姿。
- ◇ 集中して食べる姿が増えた。
→遊び食べの減少。

【給食時間以外でみられる行動】

- ◇ 担任や給食担当者にまた作ってほしいとリクエストすることが増えた。
- ◇ クッキングの後や好みの献立の後、おもちゃなどを用いてごっこ遊びで食事の再現をして友達と楽しむ姿が見られた。
- ◇ 午前遊びの途中で給食室を覗く。

まとめ

研究を行うことで子どもたちの変化や様子にも今まで以上にアンテナを張り、拾い上げることができ、今の活動をどのようにしたらより良いものになるか考えるきっかけとなったように感じる。また、他園の食育活動をお互いに持ち寄り話すことで新しい取り組みを学ぶことができ、活動にも幅が生まれたとの声もあった。

第3分科会では

グループディスカッションを行い、各園様々な食育活動の内容を聞くことができました。他園の実践していることを直接聞くことで、まだまだできることがたくさんあることを感じるよい機会となりました。



研究発表を終えて



今回の発表をされた浜田市の先生方より 研究の感想を頂きました！

県大会の研究発表を終えて、まずは一安心しました。

悩む事も大変な事ももちろんありましたが、みんなでとにかく楽しく研究を行って当日を迎えることが出来ました。

一緒に取り組んできた浜田市の先生方はもちろんですが、会場担当で準備段階含め、助けて頂いた江津市の先生方にも非常にお世話になり、沢山の方々に支えられて何とか無事に納得できる本番になったと感じます。グループワークでも、皆さんが活発に意見交換する姿や生き生きと発言しておられる姿が見られて本当に嬉しく思いました。この経験を是非今後の浜田市の活動に活かしていきたいと思えます。

令和7年度食育推進研修会 開催

講師

島根大学医学部小児科
小児科専門医 / アレルギー専門医
助教 舩金 聖也 先生

- ◎ 広島県出身
- ◎ 1歳の娘さんにメロメロのパパさん!
- ◎ ロード自転車が趣味!いきなり160kmを走破した強者!!
- ◎ 穏やかな口調でアレルギー専門医として熱く語られる素敵な先生!



最新のアレルギー情報や対応についての講義を受けました。

- ◎ こどものアレルギーとは
- ◎ 食物アレルギーの基礎知識
- ◎ こんなときは? 食物アレルギーを疑う場面
- ◎ 誤食・発症時の対応 (緊急時対応)
- ◎ 食物アレルギーを防ぐためにできること

エピペンを体験!

練習用エピペン!
全員体験させて頂きました。



午後からのグループワークの様子



参加者の声!



勉強になったことばかりでした。わかりやすいお話で本当に身になることばかりでした。ありがとうございました。今後に役立てたいと思います。



アレルギーをもつ子どもが安心して保育所で過ごせるために職員の連携が大切であることが改めて理解できました。情報の共有など業務にいかしたいと思う。アレルギーについて正しい知識を学び、過剰な除去にならないよう注意したい。



アレルギーについてよりくわしく学ぶことができました。園でも最近、FPIESの子が数人いるため、参考になりました。エピペンの使い方も改めて知ることができたのでよかった。



近年よく聞くようになった消化管アレルギーについて学べてよかった。食物アレルギーについて、理解しているように感じていたが、知らなかった情報も多くあり、とても勉強になりました。エピペンの練習も徐々に使い方を忘れていたので、定期的に練習し誰でも使えるようになっておくことが大切だと改めて思いました。

- ・ 保育所におけるアレルギー対応ガイドライン(2019年版)
<https://www.wam.go.jp/content/files/pcpub/top/hoikuallergy.pdf>
- ・ 環境再生保全機構のパンフレット
<https://www.erca.go.jp/yobou/pamphlet/form/index.html>

参加者からの質問を舩金先生に 答えていただきました!

Q

アレルギー疾患生活管理指導表を提出してもらう時に血液検査結果は提出必要があるのか?

A

原則、不要です。保育所では医師が記入した「(保育所における)アレルギー疾患生活管理指導表」だけで十分です。IgEなどの血液検査値は食べられるかどうか・重症度と一致しないことが多く、指導表に記載を求めないとガイドラインに明記されています。

Q

食物アレルギー解除のタイミングは?

A

「家で安全に食べられることが確認できた時」+「医師の指示に沿って、保護者から園へ“解除申請(書面)”が出た時」に解除します。

アレルギーの情報について!

WEBサイトで
見てください。

JSA 一般社団法人
日本アレルギー学会
Japanese Society of Allergy

一般の皆さまへ

日本アレルギー学会は、あらゆるアレルギー疾患の
研究・診断に取り組む、アレルギー学の
最先端を追求し、普及に努めています。

専門医について

アレルギー学会が認定する
専門医の紹介と一覧です。

ニュース・お知らせ

学会からのお知らせや都道府県ごとのお知らせ、
市民公開講座などの情報をお届けします。

アレルギーポータル

アレルギーに関する様々な情報を
集めたポータルサイトです。

アレルギーを知ろう / Q&A

アレルギーの病気について
疑問・不安・学びを交えて
分かりやすくご紹介します。

災害時の対応

災害時のアレルギー疾患への
対応方法をまとめています。

アレルギー動画集

アレルギーの症状や治療に
関する動画を公開しています。